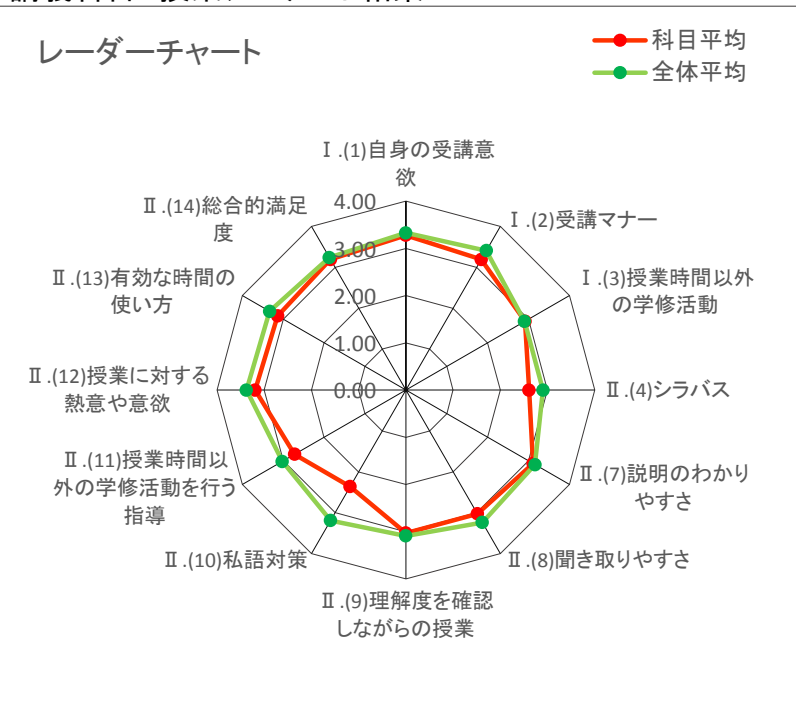
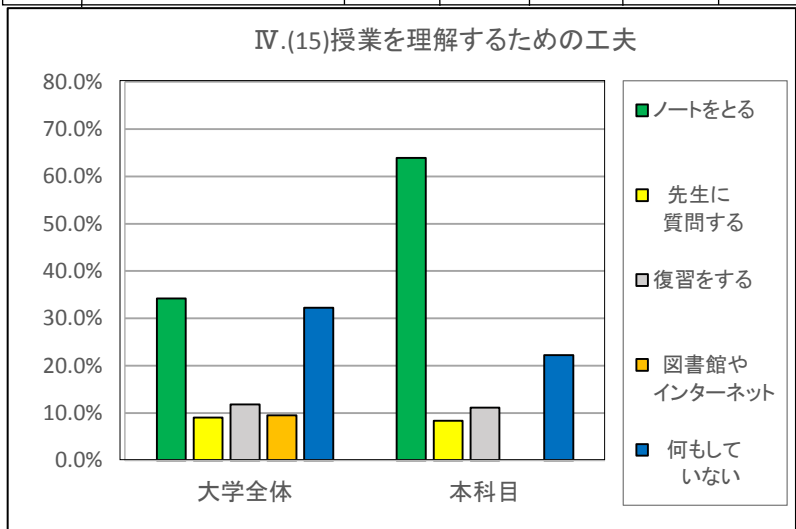


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	63.9%	8.3%	11.1%	0.0%	22.2%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 後期
時間割番号	32102
科目名	英語Ⅱ
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.28	3.33
	I.(2)	3.19	3.41
	I.(3)	2.92	2.91
講義内容・方法	II.(4)	2.61	2.90
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.11	3.16
	II.(8)	3.03	3.24
	II.(9)	3.03	3.09
	II.(10)	2.36	3.19
	II.(11)	2.72	3.03
	II.(12)	3.19	3.38
	II.(13)	3.14	3.33
満足度	II.(14)	3.19	3.24

①授業計画の達成度について
 英語Ⅱについては、ややレベル別と言ってもよいA、B、Cという3クラスであったため、クラス間の学力格差がやや見られ、難易度については、「高い」という反応はCクラスが最も高く、また実際に現場でもA、Bのクラスよりも対応の難しさを感じた。そして他の項目の数値についてもやはり同様の傾向が見られる。このためいろいろ苦慮することもあったが、徹底した試験前指導の結果、学習意欲を失いかけていた一部の学生も含め、後期試験を受験した学生は全員合格させることができ、学習目標は到達できたのではないかと思います。

②授業の進め方について
 説明の分かりやすさについては、3クラスとも数値に大差はなかったが、やはりCクラスの数値が若干悪かったようである。しかし基礎を重視するというその姿勢は貫くことができたと思う。理解度のチェックについては、毎回の授業の最後に単語、熟語の書き取り、英作問題の復習としての英文の書き取りを行なったせいもあって全体平均にほぼ等しい数値が得られたのではないかと思います。私語対策については苦慮することが多かったため、学期の途中で座席指定のできる教室に変更することによってかなり改善が図れたと思うが、それでも十分だったとは言えないようである。総合的満足度については、A、Bのクラスは全体平均にかなり近い数値が得られたが、Cクラスについては学力的な問題もあったせいか、A、Bのクラスに比べ低い数値となってしまった。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.13	3.21
講義内容・方法		
II.(4)~(13)	2.90	3.17
総合的満足度		
III.(14)	3.19	3.24

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 学生の英語力は旧2学部に比べおおよそ高いとは思われるが、学力に応じたクラス分けの影響を今年度は特に強く感じた。やはり本学がこれまで抱えてきたと同様の学力格差の問題がこのような形でなおも存在しており、来年度もこのことを注視しながら、これまでにもまして丁寧な授業を心掛けていかなければならないと感じた。